

地域おこし協力隊 活動記録

～1年を振り返って～



河内 大樹

芸術文化普及活動を行う河内です。令和4年度、1年間の活動をご報告します。活動は大きく3つあります。1つ目が保育園、小学校などでの「ものづくりワークショップ」です。16か所で133回のワークショップを実施しました。お子さんたちが積極的に取り組んでくれ、どれも楽しい活動になりました。2つ目が展覧会の開催です。6会場で13の展覧会を実施しました。特に鏡野町ゆかりの作家による「カガミノアーティスト」、町内のお子さんによる「鏡野町こども作品展」は大きな展覧会となりました。3つ目がイベント等の様々な取り組みへのサポートです。71件のご依頼をいただき、幅広い方々と共に取り組みました。

これらの活動は地域の本当に多くの方に支えられてできたことです。皆様のお力により充実した活動になりました。誠にありがとうございました。今年度も引き続きよろしくお願いたします。



土田 捷太

こんにちは。地域おこし協力隊、二次元コンテンツを活用した町おこしミッションをしている土田です。温泉むすめ「奥津かがみ」ちゃんが好きで移住してから約1年が経ちました。

痛車のイベントを行ったり新しい温泉むすめパネルを設置したり、様々な方法で鏡野町へ来訪する人々を増やす企画を行いました。特に、痛車イベントは参加者・町内の方々の反響を呼び、令和5年度も開催する方針で動いています。

2年目も昨年以上に温泉むすめや二次元コンテンツを活用した町おこし企画を行いたいと思っている所存です。温泉むすめのパネルを置いてみたい・二次元コンテンツで集客効果は本当にあるのか等々、ご意見・ご質問があればお気軽に私までお声かけいただけましたら幸いです。

今年1年間ありがとうございました！！



池田 典子

みなさん、こんにちは。地域おこし協力隊の池田です。早いもので1年が経ちました。私は着任が7月でしたので、仕事に携わったのは半年になります。道の駅では緑のふるさと協力隊の時にお世話になった方々にお会いできたり、また新たな出会いがあったりと、新鮮な気持ちで過ごすことができました。がんばってね、困ったことがあったらいいんしゃいね、と声をかけてくださったりとてもありがたかったです。これからの目標は地域とのつながりを自身の仕事に活かせるような活動をしていきたいと思っています。人と人がつながる場所づくりを目指したいです。

今以上に地域の方々と関わりを持って一緒に地域づくりをしていきたいと思っているので、みなさんに色々なことを教えていただきたいです。

どうぞこれからもよろしくお願いいたします。